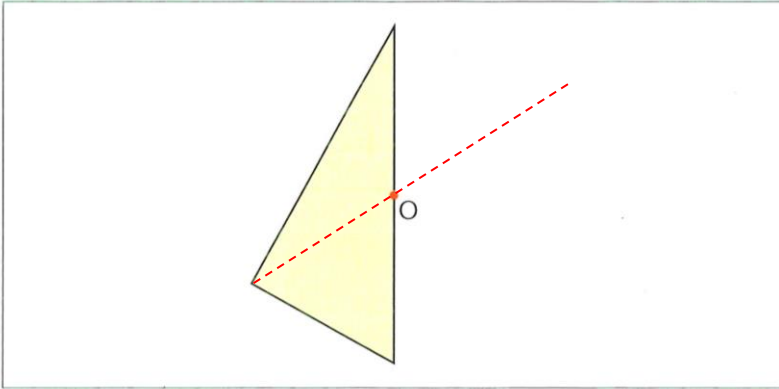


6年生 算数「点対称」な図形のかき方（教科書P20・21）

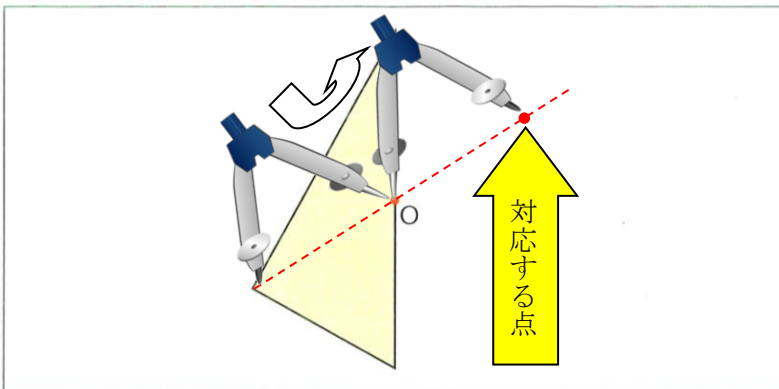
☆☆ 点Oが対称の中心となる、点対称な図形のかき方 ☆☆

①それぞれの点から対称の中心を通る直線をひく。



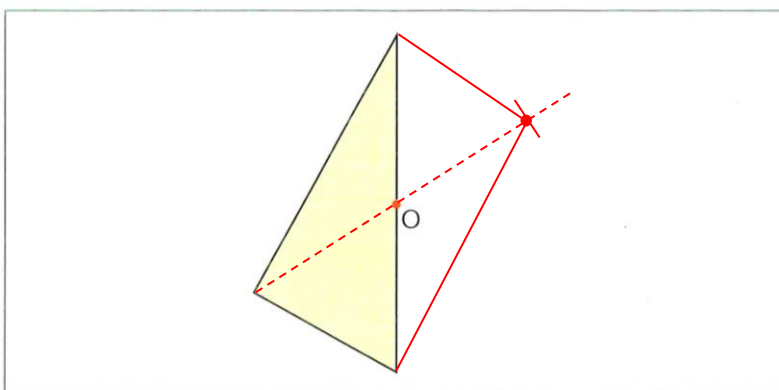
※点線でかいてみましょう。

②長さを等しくとり、対応する点を決める。



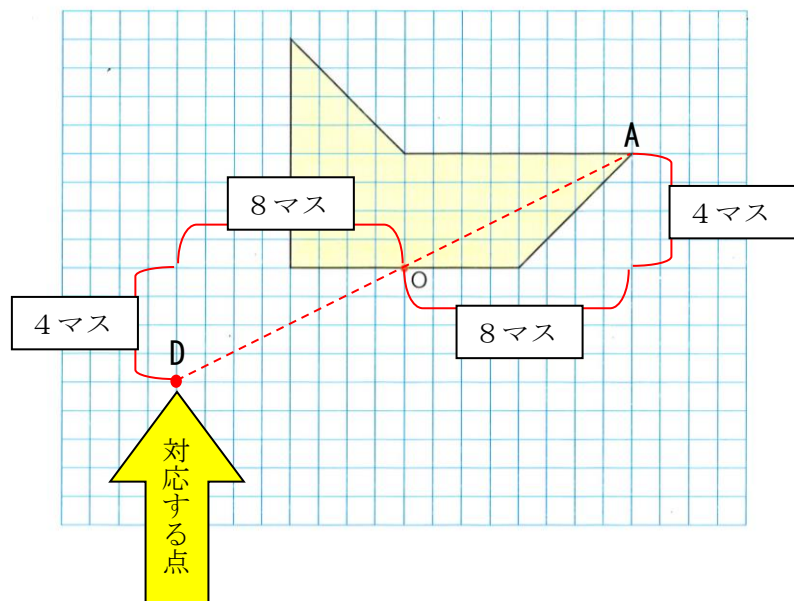
※コンパスを使うと、  
かんたんに等しい長さが  
とれます。

③対応する点を結ぶ。



※作図に使った線は、  
残しておきましょう。

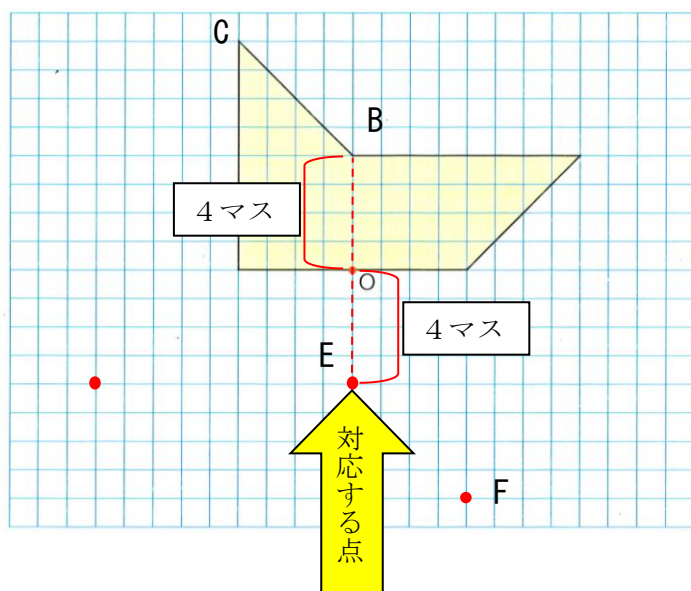
【マス目（方眼）がある場合】



※対応する点は、  
対象の中心を通る線をひくと、  
位置がわかりますね。

※でも、「マス目」があるので、  
それを利用しましょう！

※この場合、  
点Aに対応する点は、  
点Dになります。

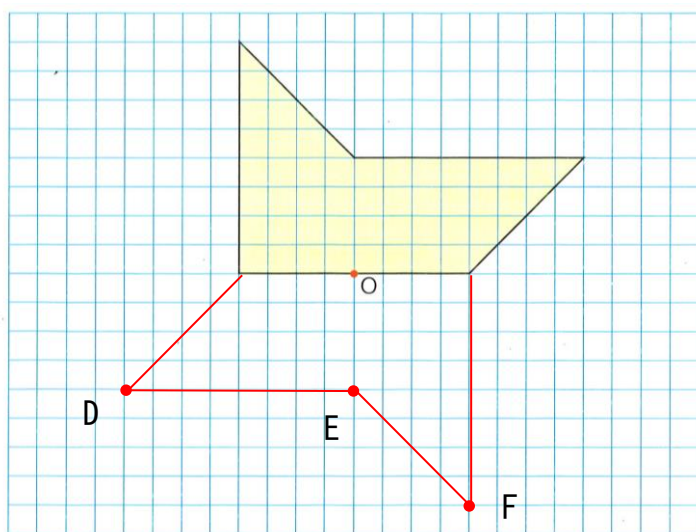


※同じようにして、

点Bに対応する点E、

点Cに対応する点F、

を決めます。



※点D、点E、点Fを直線でむすぶと、

点対称な図形の完成です。

【まとめ】

点Oが対称の中心となるように、  
点対称な図形をかくには、

- ①それぞれの点から対称の中心を通る直線をひく。
- ②長さを等しくとり、対応する点を決める。  
(マス目があるときは数えるとよい。)
- ③対応する点を結ぶ。